# 令和4年度

志木市下水道事業会計予算

# 令和 4 年度志木市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度志木市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。 (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	水洗化戸数	35,262	戸
(2)	年間有収水量	7,083,000	$m^3$
(3)	一日平均有収水量	19,405	$m^3$
(4)	主要な建設改良事業		
	管路耐震化工事	104,830	千円
	館第一排水ポンプ場監視システム基礎更新工事	221,100	千円
	館第一排水ポンプ場第5期耐震補強工事	349,800	千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款	下水道事業収益		1,925,021	千円
第1項	頁 営業収益		1,286,212	千円
第2項	頁 営業外収益		638,807	千円
第3項	頁 特別利益		2	千円
		.1.		

支 出

第2款	下水道事業費用	1,925,021	千円
第1項	営業費用	1,800,159	千円
第2項	営業外費用	104,860	千円
第3項	特別損失	2	千円
第4項	予備費	20,000	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額303,018千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額56,547千円、過年度分損益勘定留保資金246,471千円で補塡するものとする。)。

収	ス
48	$\mathcal{A}$

第3款	資本的収入	1,106,065 千円
第1項	企業債	482,700 千円
第2項	他会計負担金	47,690 千円
第3項	負担金	273,336 千円
第4項	他会計補助金	145,353 千円
第5項	補助金	137,500 千円
第7項	貸付金償還金	2,500 千円
第8項	諸収入	16,986 千円
		支  出
第4款	資本的支出	1,409,083 千円
第1項	建設改良費	960,089 千円
第2項	積立金	16,986 千円
第3項	貸付金	2,500 千円
第5項	企業債償還金	429,508 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事	項	期	間	限	度	額
志木市水洗便	更所改造資金					
融資あっせん	制度による	令和4	年度から	志木市と金融	幾関で協議の	うえ貸付を行った貸
金融機関に対	けして行う損	完 済年	度まで	付金及びこれに	こ伴う利子	
失補償						

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位:千円)

起債の目的	限度額	起 債 の 方 法	利率	償 還 の 方 法
公共下水道事業	395,800	普通貸借又は証券発行		借入先の融資条件による。ただし、財政 の都合により据置期間及び償還期限を短
流域下水道事業	86,900		以内	縮し、もしくは繰上償還又は低利に借換えることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
  - (1) 営業費用及び営業外費用の間の流用
  - (2) 建設改良費及び企業債償還金の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
  - (1) 職員給与費 94,790千円

(他会計からの補助金)

第10条 下水道事業に充てるため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、 151,501千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、220千円と定める。

令和 4 年 2 月 2 1 日 提 出

志木市長 香川 武文

# 令和4年度

志木市下水道事業会計予算 に 関 す る 説 明 書

# 令和4年度志木市下水道事業会計予算実施計画

# 収益的収入及び支出

Ų,	Z	,	λ		(単位:千円)
款	項	目	節	予 定 額	 
1	下	水	《 道 事 業 収 益	1,925,021	
	1	営	業 収 益	1,286,212	
	I	1	下 水 道 使 用 料	880,416	
			1下水道使用料	880,416	有収水量7,083,000 m <sup>3</sup>
		2	雨水処理負担金	325,523	
			1 雨水処理負担金	325,523	雨水処理に係る一般会計負担金
		3	受 託 事 業 収 益	79,618	
			1 西部 10 号 幹線 1 維持管理負担金	2,527	朝霞市
			2 館第一排水ポンプ場 受 託 事 業 収 入	77,091	新座市
		4	その他営業収益	655	
			1 手数料	390	指定下水道工事店指定等事務 他
			2 使 用 料	263	駐車場 他
			3 雑 収 益	2	
	2	営	業 外 収 益	638,807	
		1	受取利息及び配当金	807	
			1預金利息	643	定期預金・普通預金
			2基金利息	164	館第一排水ポンプ場管理基金
		2	他 会 計 補 助 金	6,148	
			1 他 会 計 補 助 金	6,148	一般会計補助金
		4	他 会 計 負 担 金	20,286	
			1 他 会 計 負 担 金	20,286	汚水処理に係る一般会計負担金
		5	長期前受金戻入	610,433	
			2 国 庫 補 助 金	125,580	
			3 県 補 助 金	116	
			4 他 会 計 繰 入 金	359,245	
			5 受贈財産評価額	57,379	
			7 受 益 者 負 担 金	22,832	
			9事業負担金	22,538	
			10 受 託 事 業 収 入	22,743	
		7	雑 収 益	1,133	
			1 延 滞 金	1	
			2 そ の 他 雑 収 益	1,132	富士見市公共下水道の汚水流入に係る負担金 他
	3	特	別利益	2	
		2	過年度損益修正益	2	
			1 過年度損益修正益	2	

支 出 (単位:千円)

支	`	<u> </u>	Li						(単位:千円)
款	項	目			節			予 定 額	備    考
2	下	水	( <del>)</del>	道事	業	費	用	1,925,021	
	1	営		業	費		用	1,800,159	
		1	汚	水	管	渠	費	80,865	
			7	旅			費	82	
			11	備	消	品	費	138	消耗品、図書
			18	委	託		料	38,978	国道254号バイパス整備に伴う汚水基本設計業務、
									汚水事業計画見直し業務 他
			20	賃	借		料	951	下水道台帳検索システム用機器、車両 他
			21	修	繕		費	40,403	管渠、人孔蓋、舗装 他
			31	研	修		費	227	
			32	会 費	負	担	金	5	荒川右岸流域下水道維持管理連絡協議会
			33	保	険		料	81	下水道賠償責任保険 他
		2	雨	水	管	渠	費	76,154	
			7	旅			費	62	
			9	報	償		費	50	水路クリーンサポート報奨金
			11	備	消	品	費	165	消耗品、図書
			18	委	託		料	54,888	雨水管理方針基礎調査業務、管渠清掃業務 他
			20	賃	借		料	768	下水道台帳検索システム用機器、車両 他
			21	修	繕		費	18,581	管渠、人孔蓋、舗装 他
			29	負	担		金	1,224	別所雨水幹線維持管理(富士見市)
			31	研	修		費	341	
			33	保	険		料	75	下水道賠償責任保険 他
		3	汚	水ポ	ン	プ場	費	98,107	
			11	備	消	品	費	41	消耗品
			13	光	熱	水	費	185	水道料金
			15	通信	運	搬	費	80	電話料金
			18	委	託		料	79,300	志木中継ポンプ場運転管理・設備保守点検業務 他
			21	修	繕		費	11,935	志木中継ポンプ場
			25	動	力		費	6,142	電気料金 他
			29	負	担		金	372	柳瀬10-1汚水ポンプ場維持管理(富士見市)
			33	保	険		料	52	建物総合損害共済保険 他
		4	雨	水ポ	ン	プ場	費	8,714	
			11	備	消	品	費	22	消耗品
			18	委	託		料	6,821	館第二排水ポンプ場運転管理・設備保守点検業務 他
			21	 修	繕		費	1,100	館第二排水ポンプ場
			25	動	力		費	396	電気料金
								- 26	

款	項	目	節	予 定 額	備	
			29 負 担 金	345	別所雨水ポンプ場維持管理(富士見市)	
			33 保 険 料	30	建物総合損害共済保険 他	
		5	館 第 一 排 水 ポ ン プ 場 費	147,260		
			1 給 料	4,828	職員1人	
			2 手 当	3,777	扶養手当	438
					管理職手当	600
					地域手当	880
					通勤手当	220
					期末手当	823
					勤勉手当	816
			3 賞与引当金繰入額	982	期末手当分	411
					勤勉手当分	408
					共済組合負担金分	163
			6法定福利費	2,522	共済組合等負担金	2,506
					地方公務員災害補償基金負担金	16
			7 旅 費	6		
			11 備 消 品 費	90	消耗品	
			13 光 熱 水 費	622	水道料金 他	
			15 通 信 運 搬 費	172	電話料金	
			18 委 託 料	111,151	運転管理・設備保守点検業務 他	
			19 使用料及び手数料	33	下水道使用料	
			21 修 繕 費	15,070	施設	
			25 動 力 費	7,894	電気料金 他	
			33 保 険 料	113	建物総合損害共済保険 他	
		7	普 及 促 進 費	355		
			7 旅 費	3		
			11 備 消 品 費	189	消耗品、図書	
			19 使用料及び手数料	81	普及促進グッズロイヤリティ	
			20 賃 借 料	43	車両	
			21 修 繕 費	25	消耗品等	
			33 保 険 料	14	自動車損害共済保険	

款	項	目	節	予 定 額	備	考
		8	総 係 費	176,392		
			1 給 料	35,740	職員8人	
			2 手 当	22,907	扶養手当	1,314
					管理職手当	1,140
					地域手当	5,730
					住居手当	672
					時間外勤務手当	1,500
					通勤手当	1,602
					期末手当	6,087
					勤勉手当	4,862
			3 賞与引当金繰入額	6,560	期末手当分	3,043
					勤勉手当分	2,431
					共済組合負担金分	1,086
			6法定福利費	17,474	共済組合等負担金	17,368
					地方公務員災害補償基金負担金	106
			7 旅 費	73		
			9 報 償 費	1		
			10 被 服 費	258	作業着 他	
			11 備 消 品 費	137	消耗品、図書	
			12 燃 料 費	220	車両用	
			14 印 刷 製 本 費	23	帳票	
			18 委 託 料	43,711	下水道使用料調定等事務 他	
			19 使用料及び手数料	4,529	水道庁舎 他	
			20 賃 借 料	697	受益者負担金賦課区域図機器 他	
			21 修 繕 費	40	消耗品等	
			28 食 糧 費	1		
			31 研 修 費	133		
			32 会 費 負 担 金	212	日本下水道協会 他	
			33 保 険 料	17	自動車損害共済保険	
			34 貸倒引当金繰入額	617	令和 4 年度下水道使用料分	
			40 施 設 負 担 金	43,042	水道庁舎施設等	
		9	流   域   下   水   道     維   持   管   理   費	348,702		
			29 負 担 金	348,702	荒川右岸流域下水道維持管理	

					(半匹・川川)
款	項	目	節	予 定 額	備
		10	減 価 償 却 費	863,608	
			1 有 形 固 定 資 産 1 減 価 償 却 費	805,849	建物、構築物、機械及び装置
			2 無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	57,759	施設利用権(荒川右岸流域下水道 他)
		11	資 産 減 耗 費	2	
			1 固定資産除却費	2	
	2	営	業 外 費 用	104,860	
		1	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	64,874	
			1 企 業 債 利 息	64,545	公共下水道事業債、流域下水道事業債
			2 一時借入金利息	329	
		2	消費税及び地方消費税	23,000	
			1 支 払 消 費 税	23,000	
		3	雑 支 出	16,986	
			2 そ の 他 雑 支 出	16,986	館第一排水ポンプ場管理基金への積立
	3	特	別損失	2	
		1	特 別 損 失	2	
			5 過年度損益修正損	2	
	4	予	備    費	20,000	
		1	予 備 費	20,000	
J			1 予 備 費	20,000	

# 資本的収入及び支出

収 入 (単位: 千円)

	$\top$				(半四・111)
款	項	目	節	予 定 額	備考
3	資		本 的 収 入	1,106,065	
	1	企	業	482,700	
		1	企 業 債	482,700	
			1 企 業 債	482,700	公共下水道事業債、流域下水道事業債
	2	他	会 計 負 担 金	47,690	
		1	他 会 計 負 担 金	47,690	
			1 他 会 計 負 担 金	47,690	企業債償還に係る一般会計負担金
	3	負	担金	273,336	
		1	受 益 者 負 担 金	1	
			1 受 益 者 負 担 金	1	
		2	工 事 負 担 金	273,335	
			1工事負担金	273,335	館第一排水ポンプ場整備に係る負担金(新座市) 他
	4	他	会 計 補 助 金	145,353	
		1	他 会 計 補 助 金	145,353	
			1 他 会 計 補 助 金	145,353	企業債償還及び施設整備に係る一般会計補助金
	5	補	助金	137,500	
		1	補 助 金	137,500	
			1国庫補助金	137,500	耐震工事(管渠、館第一排水ポンプ場)
	7	貸	付 金 償 還 金	2,500	
		1	水洗便所改造資金融資預 託 金 元 金 収 入	2,500	
			1 水洗便所改造資金融資預 託 金 元 金 収 入	2,500	
	8	諸	収 入	16,986	
		1	諸 収 入	16,986	
			1諸 収 入	16,986	館第一排水ポンプ場剰余金

支 出 (単位:千円)

	<u> </u>		Ц		(単位:十円)
款	項	目	節	予 定 額	備考
4	資		本 的 支 出	1,409,083	
	1	建	設 改 良 費	960,089	
		2	汚水管渠整備費	129,509	
			1委託料	20,350	国道254号バイパス整備に伴う汚水実施設計業務 他
			2 工 事 請 負 費	109,159	管路耐震化工事 他
		3	雨水管渠整備費	112,952	
			1委託料	24,094	国道254号バイパス整備に伴う雨水実施設計業務 他
			2 工 事 請 負 費	88,858	管路耐震化工事 他
		4	汚水ポンプ場整備費	5,500	
			2 工 事 請 負 費	5,500	志木中継ポンプ場場内整備
		5	雨水ポンプ場整備費	2,692	
			5 建 設 負 担 金	2,692	別所雨水ポンプ場(富士見市)
		6	館 第 一 排 水 ポ ン プ 場 整 備 費	622,490	
			1委 託 料	32,890	ポンプ設備更新工事実施設計業務
			2工事請負費	589,600	第 5 期耐震補強 他
		7	流域下水道整備費	86,946	
			1 負 担 金	86,946	荒川右岸流域下水道建設費
	2	積	立  金	16,986	
		1	積 立 金	16,986	
			1 積 立 金	16,986	館第一排水ポンプ場管理基金
	3	貸	付金	2,500	
		2	預 託 金	2,500	
			1 預 託 金	2,500	水洗便所改造資金融資あっせん預託金
	5	企	業債償還金	429,508	
		1	企業債償還金	429,508	
			1 企業債償還金	429,508	公共下水道事業債、流域下水道事業債

# 令和4年度志木市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

### (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

		(単位:円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	30,658,000
	減価償却費	863,606,548
	固定資産除却費	2,000
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	135,610
	賞与引当金の増減額(△は減少)	1,245,000
	長期前受金戻入額	△ 610,436,161
	受取利息及び受取配当金	△ 808,896
	支払利息	64,871,997
	未払金の増減額(△は減少)	△ 43,440,095
	預り金の増減額(△は減少)	△ 115,231
	小計	305,718,772
	利息及び配当金の受取額	808,896
	利息の支払額	△ 64,871,997
	業務活動によるキャッシュ・フロー	241,655,671
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 791,319,055
	無形固定資産の取得による支出	△ 81,488,127
	館第一排水ポンプ場管理基金積立による支出	$\triangle$ 16,985,394
	受益者負担金、新座市負担金、国庫補助金等による収入	410,837,563
	一般会計からの繰入金による収入	66,550,337
	館第一排水ポンプ場事業剰余金による収入	16,985,394
	水洗便所改造資金融資あっせん預託による支出	△ 2,500,000
	水洗便所改造資金融資あっせん預託金の償還による収入	2,500,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 395,419,282
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	482,700,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 429,506,526
	一般会計からの繰入金による収入	126,493,871
	財務活動によるキャッシュ・フロー	179,687,345
	資金増加額(又は減少額)	25,923,734
	資金期首残高	1,272,441,713
	資金期末残高	1,298,365,447

# 給 与 費 明 細 書

### 1 総 括

(単位:千円)

	区	分	職員数	(人)	ž	給	与	費	法定福利費	合	計
		特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計		I	ĒΙ	
本	損益勘定	支弁職員	0	9	0	40,568	32,977	73,545	21,245		94,790
年	資本勘定	支弁職員	0	0	0	0	0	0	0		0
度	合	計	0	9	0	40,568	32,977	73,545	21,245		94,790
前	損益勘定	支弁職員	0	9	0	36,071	26,881	62,952	17,449		80,401
年	資本勘定	支弁職員	0	0	0	0	0	0	0		0
度	合	計	0	9	0	36,071	26,881	62,952	17,449		80,401
比	損益勘定	支弁職員	0	0	0	4,497	6,096	10,593	3,796		14,389
	資本勘定	支弁職員	0	0	0	0	0	0	0		0
較	合	計	0	0	0	4,497	6,096	10,593	3,796		14,389

(単位:千円)

-											
		区分	扶 養	管理職	地 域	住 居	時間外	特殊勤務	通 勤	期末	勤勉
		区分	手 当	手 当	手 当	手 当	勤務手当	手 当	手 当	手 当	手 当
	手 当 の 内 訳	本年度	1,752	1,740	6,610	672	1,500	0	1,822	10,364	8,517
		前年度	1,254	1,260	5,739	330	1,500	0	1,033	8,729	7,036
		比較	498	480	871	342	0	0	789	1,635	1,481

## ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位:千円)

	区 分		職員数(人)		ź	給	与	費	法定福利費	合	計
		)J	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	広 足 個 刊 貝		ĒΙ
本	損益勘定	官支弁職員	0	9	0	40,568	32,977	73,545	21,245		94,790
年	資本勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0		0
度	合	計	0	9	0	40,568	32,977	73,545	21,245		94,790
前	損益勘定	官支弁職員	0	9	0	36,071	26,881	62,952	17,449		80,401
年	資本勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0		0
度	合	計	0	9	0	36,071	26,881	62,952	17,449		80,401
比	損益勘定	官支弁職員	0	0	0	4,497	6,096	10,593	3,796		14,389
	資本勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0		0
較	合	計	0	0	0	4,497	6,096	10,593	3,796		14,389

(単位:千円)

		扶 養	管理職	地 域	住 居	時間外	特殊勤務	通 勤	期末	勤勉
	区分	手 当	手 当	手 当	手 当	勤務手当	手 当	手 当	手 当	手 当
手 当 の 内 訳	本年度	1,752	1,740	6,610	672	1,500	0	1,822	10,364	8,517
	前年度	1,254	1,260	5,739	330	1,500	0	1,033	8,729	7,036
	比較	498	480	871	342	0	0	789	1,635	1,481

### イ 会計年度任用職員

(単位:千円)

	区	分	職員数	(人)	ň	給	与	費	法定福利費	合 計
		)J	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	広 足 個 刊 貝	
本	損益勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	0
年	資本勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	0
度	合	計	0	0	0	0	0	0	0	0
前	損益勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	0
年	資本勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	0
度	合	計	0	0	0	0	0	0	0	0
比	損益勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	0
	資本勘定	官支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	0
較	合	計	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位:千円)

		扶養	管理職	地 域	住 居	時間外	特殊勤務	通 勤	期末	勤勉
	区分	手 当	手 当	手 当	手 当	勤務手当	手 当	手 当	手 当	手 当
手 当 の 内 訴	本年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 2 給料及び手当の増減額の明細

(単位:千円)

区	分	増 減 額	増 減 事 由	説 明	備考
給	料	4 44 /	昇給に伴う増減分 その他の増減分	人事異動等	
手	当	6,096	その他の増減分	人事異動等	

### 3 給料及び手当の状況

### (1) 職員1人当たりの給与

### (2) 初 任 給

令和4年1月1日現在

区	分		事務・技術職
	平均給料月額	(円)	319,889
令和4年1月1日現在	平均給与月額	(円)	428,542
	平均年齢	(歳)	46.44
	平均給料月額	(円)	286,978
令和3年1月1日現在	平均給与月額	(円)	381,962
	平均年齢	(歳)	41.67

区 分	事務・技術職(円)	一般会計の制度
	于4分 · 1人以前收(11)	一般行政職 (円)
高校卒	154,900	154,900
大学卒	188,700	188,700

### (3)級別職員数

FF ()	事	· 技	術職
区 分	級	職員数(人)	構成比(%)
	1	0	0.0
	2	2	22.3
	3	2	22.2
	4	2	22.2
令和4年1月1日現在	5	1	11.1
	6	2	22.2
	7	0	0.0
	8	0	0.0
	計	9	100.0
	1	2	22.3
	2	1	11.1
	3	2	22.2
	4	2	22.2
令和3年1月1日現在	5	1	11.1
	6	1	11.1
	7	0	0.0
	8	0	0.0
	計	9	100.0

※構成比の計が100.0%になるように調整

(級別の基準となる職務)

区	分	事務・技術職		
1	級	主事補又は技師補の職務		
2	級	主事又は技師の職務		
3	級	主任の職務		
4	級	主査の職務		
5	級	主幹の職務		
6	級	課長又は副課長の職務		
7	級	次長又は参事の職務		
8	級	部長の職務		

## (4) 昇 給

	区	分	合計	事務・技術職	その他
	職員数 (A) (人)		9	9	0
	昇給に係る職員	数 (B) (A)	8	8	0
本		2号給 (人)	1	1	0
年	号給数別内訳	4号給 (人)	7	7	0
度	<b>万</b> 和数别内式	6号給(人)	0	0	0
		8号給 (人)	0	0	0
	比率 (B)	88.9	88.9	0	
	職員数	9	9	0	
	昇給に係る職員	8	8	0	
前		2号給(人)	1	1	0
年	号給数別内訳	4 号給 (人)	7	7	0
度	一分 小口女人刀りとり可し	6号給(人)	0	0	0
		8号給 (人)	0	0	0
	比率 (B)	/ (A) (%)	88.9	88.9	0

### (5) 期末手当・ 勤勉手当

区分	支給 期 5	川 支 給 率	支 給 率 計	職制上の段階、職務の	備考
	6月(月分)	12月(月分)	(月分)	級等による加算措置	)用
本年度	2.225 (1.175)	2.225 (1.175)	4.45 (2.35)	有	
前年度	2.225 (1.175)	2.225 (1.175)	4.45 (2.35)	有	( )内は再任用職員
一般会計の制度	2.225 (1.175)	2.225 (1.175)	4.45 (2.35)	有	

### (6) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置	埼玉県市町村総合事務組合 退職手当支給条例による
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置	埼玉県市町村総合事務組合 退職手当支給条例による

## (7) その他の手当

	X	分		一般会計の制度との異同	差	異	の	内	容
扶	養	手	当	同					
地	域	手	当	同					
住	居	手	当	同					
通	勤	手	当	同					

# 企業債償還計画表

(単位:円)

年 度	元 金	利 子	合 計	未償還額
令 和 4 年 度	429,506,526	64,543,230	494,049,756	3,625,493,865
令 和 5 年 度	412,714,787	63,379,692	476,094,479	3,212,779,078
令和6年度	379,719,618	53,909,402	433,629,020	2,833,059,460
令和7年度	341,349,258	45,977,138	387,326,396	2,491,710,202
令和8年度	265,841,872	39,601,428	305,443,300	2,225,868,330

# 令和4年度志木市下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:円)

18,364,165,407

# 資産の部

			具 /2	E OJ OP		
1	固定	資 産				
	(1)	有形固定資産				
	イ	土地		334,066,572		
	П	建物	844,611,478			
		減価償却累計額	△ 69,296,095	775,315,383		
	/\	構築物	19,558,650,170			
		減価償却累計額	△ 5,894,922,757	13,663,727,413		
	=	機械及び装置	2,376,253,944			
		減価償却累計額	△ 1,365,287,588	1,010,966,356		
		有形固定資産合計			15,784,075,724	
	(2)	無形固定資産				
	1	施設利用権		865,674,083		
		無形固定資産合計			865,674,083	
	(3)	投資				
	イ	埼玉県下水道公社出	捐金	555,000		
	П	館第一排水ポンプ場	号管理基金	318,508,422		
		投資合計			319,063,422	
		固定資産合計				16,968,813,229
2	流 動	資 産				
	(1)	現金預金			1,298,365,447	
	(2)	未収金		100,000,000		
		貸倒引当金		△ 3,113,269	96,886,731	
	(3)	保管有価証券			100,000	
		流動資産合計				1,395,352,178

資産合計

### 負債の部

#### 3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債

(下水道事業)2,555,826,003(館第一排水ポンプ場事業)656,953,075

企業債合計 3,212,779,078

固定負債合計 3,212,779,078

#### 4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債

(下水道事業)388,192,241(館第一排水ポンプ場事業)24,522,546

企業債合計 412,714,787 (2)未払金 230,915,594

(3) 引当金

イ 賞 与 引 当 金 7,542,000 7,542,000

(4) その他流動負債

イ預り金 400,000

ロ預り有価証券 100,000

その他流動負債合計 500,000

流動負債合計 651,672,381

#### 5 繰延収益

(1)長期前受金

イ国庫補助金 3,019,830,936 収益化累計額 △1,182,299,918 1,837,531,018

□ 県補助金 2,393,102 収益化累計額 △ 1,044,705 1,348,397

ハ他会計繰入金収益化累計額タ,266,807,695収益化累計額△ 2,994,093,0026,272,714,693

二 受 贈 財 産 評 価 額 1,982,336,641収 益 化 累 計 額 △ 509,248,891 1,473,087,750

ホ 受 益 者 負 担 金収 益 化 累 計 額△ 203,915,373△ 463,576,353

へ事業負担金 851,841,757 収益化累計額 △ 175,357,117 676,484,640

ト受託事業収入 363,102,135収益化累計額 △ 245,686,165 117,415,970

長期前受金合計 10,842,158,821

繰延収益合計10,842,158,821負債合計14,706,610,280

### 資本の部

### 6 資 本 金

(1) 資本金	
---------	--

イ固有資本金1,813,301,607口組入資本金595,892,150資本金合計

2,409,193,757

### 7 剰 余 金

(1)資本剰余金

イ国庫補助金	114,630,000	
口他会計繰入金	23,957,324	
ハ受贈財産評価額	74,346,686	
二受託事業収入	25,703,747	
ホ 事 業 負 担 金	51,279,555	
へその他資本剰余金	318,508,422	
資本剰余金合計		608,425,734

(2) 利益剰余金

負債資本合計

 イ減債積立金
 277,591,691

 口当年度未処分利益剰余金
 362,343,945

 (200.02)
 (200.02)

利 益 剰 余 金 合 計 639,935,636

剰余金合計 資本合計

3,657,555,127 18,364,165,407

1,248,361,370

#### ○企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表上に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、276,165,904円である。

# 令和3年度志木市下水道事業予定損益計算書(前年度分)

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

1	営 業 収 益			(年位・口)
_	(1)下水道使用料	797,797,767		
	(2)雨水処理負担金	329,555,000		
	(3)受託事業収益	86,480,000		
	(4) その他営業収益	717,716	1,214,550,483	
2	営 業 費 用	·	, ,	
	(1) 汚水管渠費	70,436,594		
	(2)雨水管渠費	52,791,515		
	(3)汚水ポンプ場費	71,822,013		
	(4)雨水ポンプ場費	6,480,630		
	(5)館第一排水ポンプ場費	145,596,389		
	(6)普及促進費	393,362		
	(7) 総係費	153,061,900		
	(8)流域下水道維持管理費	288,076,015		
	(9)減価償却費	865,003,279		
	(10) 資産減耗費	36,433,000	1,690,094,697	
	営業損失			475,544,214
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金	1,015,851		
	(2)他会計補助金	95,559,000		
	(3)他会計負担金	21,849,000		
	(4)長期前受金戻入	594,946,458		
	(5)雑収益	1,307,917	714,678,226	
4	営業外費用			
	支払利息及び(1) ************************************			
	企業債取扱諸費	73,107,886		
	(2)雑支出	23,512,529	96,620,415	618,057,811
	経常利益			142,513,597
5	特別利益			
_	(1)特別利益	0	0	
6	特別損失	0	•	•
	(1)特別損失	0	0	140 512 507
	当年度純利益			142,513,597
	前年度繰越利益剰余金			189,172,348
	当年度未処分利益剰余金			331,685,945

# 令和3年度志木市下水道事業予定貸借対照表(前年度分)

(令和4年3月31日)

(単位:円)

# 資産の部

			<b>X</b> /-	L P HP		
1	固定	資産				
	(1)	有形固定資産				
	イ	土地		334,066,572		
	П	建物	504,611,478			
		減価償却累計額	△ 56,678,899	447,932,579		
	/\	構築物	19,338,233,115			
		減価償却累計額	△ 5,231,559,075	14,106,674,040		
	=	機械及び装置	2,145,353,944			
		減価償却累計額	△ 1,235,420,136	909,933,808		
		有形固定資産合計			15,798,606,999	
	(2)	無形固定資産				
	イ	施設利用権		841,944,174		
		無形固定資産合計			841,944,174	
	(3)	投資				
	イ	埼玉県下水道公社出	捐金	555,000		
	П	館第一排水ポンプ場	· 管理基金	301,523,028		
		投資合計			302,078,028	
		固定資産合計				16,942,629,201
2	流 動	資 産				
	(1)	現金預金			1,272,441,713	
	(2)	未収金		100,000,000		
		貸倒引当金		△ 2,977,659	97,022,341	
	(3)	保管有価証券			100,000	
		流動資産合計				1,369,564,054
		資産合計				18,312,193,255

### 負債の部

#### 3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債

(下水道事業)2,709,018,244(館第一排水ポンプ場事業)433,775,621

企業債合計 3,142,793,865

固定負債合計 3,142,793,865

#### 4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債

(下水道事業)406,686,065(館第一排水ポンプ場事業)22,820,461企業債合計

企業債合計 429,506,526 (2)未払金 230,915,594

(3) 引当金

イ 賞 与 引 当 金 6,297,000 6,297,000

(4) その他流動負債

イ預り金515,231口預り有価証券100,000

その他流動負債合計 615,231

流動負債合計 667,334,351

#### 5 繰延収益

(1)長期前受金

イ国庫補助金 2,894,830,937
 収益化累計額 △ 1,056,719,649 1,838,111,288
 □県補助金 2,393,102

ハ他会計繰入金 9,079,854,712

二 受 贈 財 産 評 価 額 1,982,336,641
 収 益 化 累 計 額 △ 451,869,500 1,530,467,141

ホ 受 益 者 負 担 金収 益 化 累 計 額△ 181,083,037486,407,780

へ事業負担金 603,353,972

収益化累計額 <u>△ 152,818,449</u> 450,535,523 ト受託事業収入 363,102,135

収益化累計額 △ 222,942,300 140,159,835

長期前受金合計 10,892,153,306

繰延収益合計10,892,153,306負債合計14,702,281,522

### 資本の部

### 6 資 本 金

(1)資本金

イ固有資本金 1,813,301,607 595,892,150 口組入資本金

2,409,193,757

### 7 剰 余 金

(1) 資本剰余金

資本金合計

イ国庫補助金	114,630,000		
口他会計繰入金	23,957,324		
ハ受贈財産評価額	74,346,686		
二受託事業収入	25,703,747		
ホ事業負担金	51,279,555		
へその他資本剰余金	301,523,028		
資本 剰 全 全 合 計		591 440 34	

591,440,340 資本剌余金合計

(2) 利益剰余金

イ減債積立金 277,591,691

口当年度未処分利益剰余金 331,685,945

利益剰余金合計 609,277,636

剰余金合計 1,200,717,976

資本合計 3,609,911,733 負債資本合計 18,312,193,255

#### ○企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表上に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が 負担すると見込まれる額は、323,855,775円である。

### 志木市下水道事業会計予算に関する注記事項

#### I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1 固定資産の減価償却の方法
  - (1)有形固定資産(リース資産を除く)

資産取得時から地方公営企業会計移行の前日(平成26年3月31日)まで減価償却が行われてきたもの とみなし、取得額から減価償却累計額相当額を控除して算定している。

	有形固定資産		無形固定資産	
減価償却の方法	定額法による		定額法による	
主な耐用年数	建物	15~50年		
	構築物	50年	施設利用権	35年
	機械及び装置	10~20年		

#### (2)リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理 によっている。

#### 2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

退職給付金が不足した場合に生じる埼玉県市町村総合事務組合の特別負担金は、「職員の退職手当に係る協定書」に基づき、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及び職員の期末手当・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備える ため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

下水道使用料の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

- 3 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
  - (1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式で行っている。なお、控除対象外消費税額は、当事業年度の費用として処理し、特定収入仮払消費税額については、長期前受金と相殺している。

(2) 予算科目の表示

予算科目の番号は、公営企業会計システムと連動した表示としている。

#### Ⅱ 予定貸借対照表等に関する注記

- 1 予定貸借対照表に関する注記
  - (1) 固定負債(企業債)は、償還期限が1年以降に到来するもので、流動負債(企業債)は、償還期限が1年以内に到来するものとして処理している。
  - (2) 繰延収益(長期前受金)は、償却資産の取得に伴う補助金等を計上している。
  - (3) 引当金として、賞与引当金及び貸倒引当金を計上している。
  - (4) 貸借対照表上で△は、差引する勘定として表記している。
- 2 予定損益計算書に関する注記

長期前受金戻入は、減価償却に伴い、「長期前受金」を収益化している。

#### Ⅲ セグメント情報に関する注記

報告セグメントの概要

報告セグメントが一つのため、記載を省略している。

#### IV 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は、間接法で作成している。

### V リース契約により使用する固定資産に関する注記

リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に 準じた会計処理 を行っている。

#### VI その他の注記

引当金の目的使用による取り崩し

	令和4年度 自 令和4年4月 1日 至 令和5年3月31日	令和3年度 自 令和3年4月 1日 至 令和4年3月31日
賞与引当金の 目的使用予定額	6,297 千円	6,258 千円
貸倒引当金の 目的使用予定額	482 千円	321 千円